

長野市自主防災組織強化事業補助金
申請マニュアル

目 次

長野市自主防災組織強化事業補助金交付一覧表	・・・ 2
事業の流れ	・・・ 4
様式記入マニュアル	・・・ 6
申請書交付額の計算例・見積書見本	・・・ 19

長野市自主防災組織強化事業補助金交付申請一覧表

令和8年4月1日現在

対 象 名	補 助 内 容	補助率	限度額等	補助サイクル	交付までの流れ												
					①						→	②			→	③	
					交付申請書 (様式第1号)	組織の規約	見積書	訓練実施計画書	消火器使用報告書 (様式第2号)	交付請求書写し (様式第7号)	交付決定通知受領・物品購入・支払い※2	実績報告書 (様式第5号)	領収書写し	訓練実施報告書 (様式第6号)	金額確定通知受領	交付請求書 (様式第7号)	
防災器材の購入		2 / 3	自主防災組織 10万円	5 年 毎	申請期間：8 月 1 日～9 月30日 (予算の状況により延長する場合があります。その場合、随時受付となります。)												
	交付要綱別表第1に掲げる物品等		連絡協議会等 30万円		○	○	○					○※1	○	○			○
街頭消火器の購入・詰替		全額	5 本	その都度	申請期間：随時												
	自主防災組織が設置した街頭消火器を火災に使用				○	○	○		○			○※1	○	○			○
防火防災訓練		全額	自主防災組織 5 万円	年度 毎	申請期間：随時												
	交付要綱別表2に掲げる物品等		連絡協議会等 10万円		○	○	○	○			○※1	○	○	○	○		

※1 交付請求書の写しは、送金先の確認ができる書類（通帳のコピー等）とともに添付してください。

※2 交付決定後、事業内容に変更が生じた場合は、支払い前に変更承認申請書（様式第3号）を提出してください。

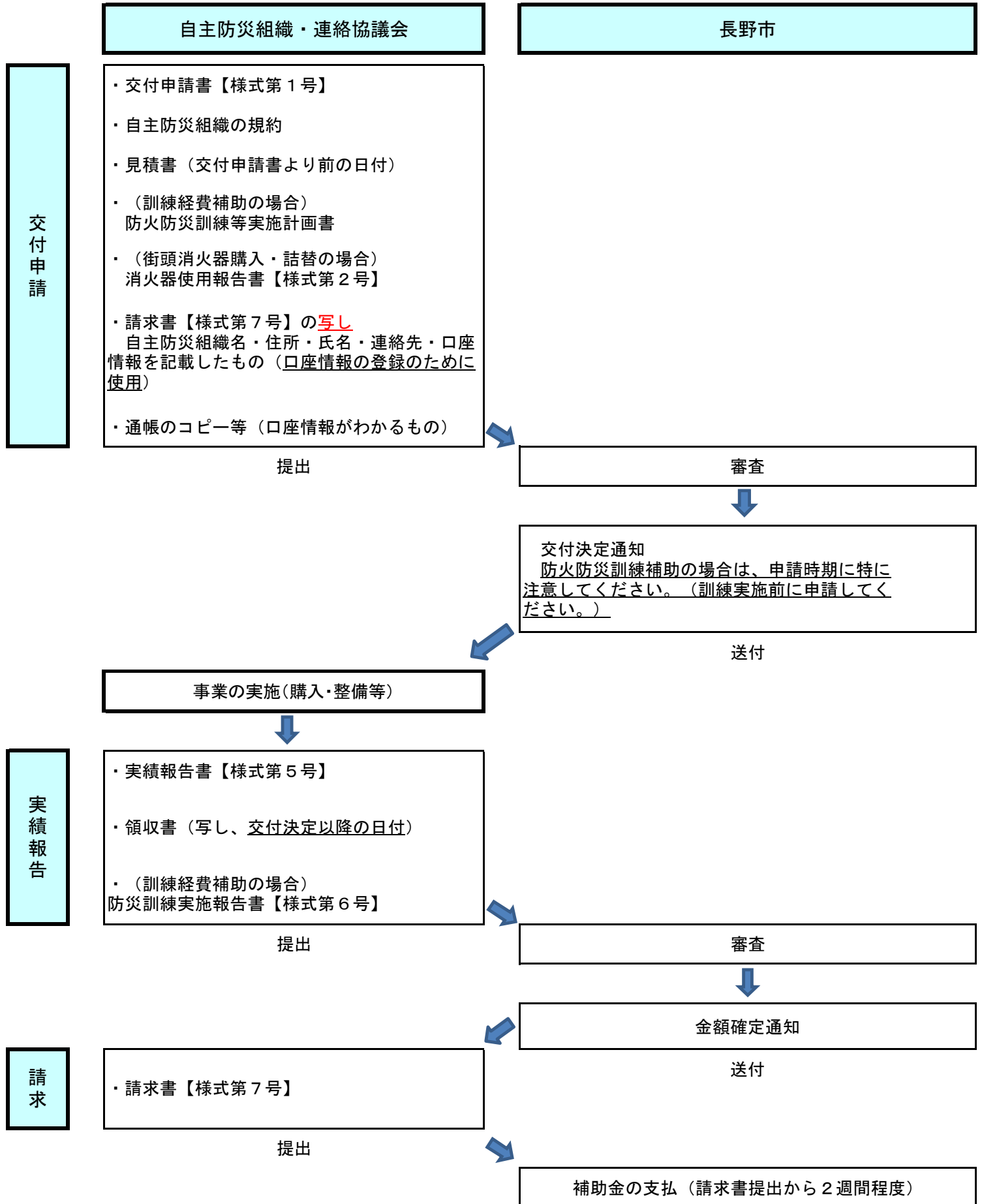
別表第 1（第 2 関係）

	品 目 名
避難・避難誘導用	携帯用無線機、トラメガ、携帯用ラジオ、ビブス、担架、救急セット、毛布、リヤカー、車いす、車いす用避難器具、強力ライト、ヘッドライト、救命胴衣、ヘルメット等
初期消火用	ホース格納箱、ホース、管そう、消火栓開閉器等（消火器、消火器格納箱は除く。）
給食・給水用	炊飯装置、鍋、こんろ等
その他	簡易資機材倉庫、非常用備蓄食糧、簡易救助器具等

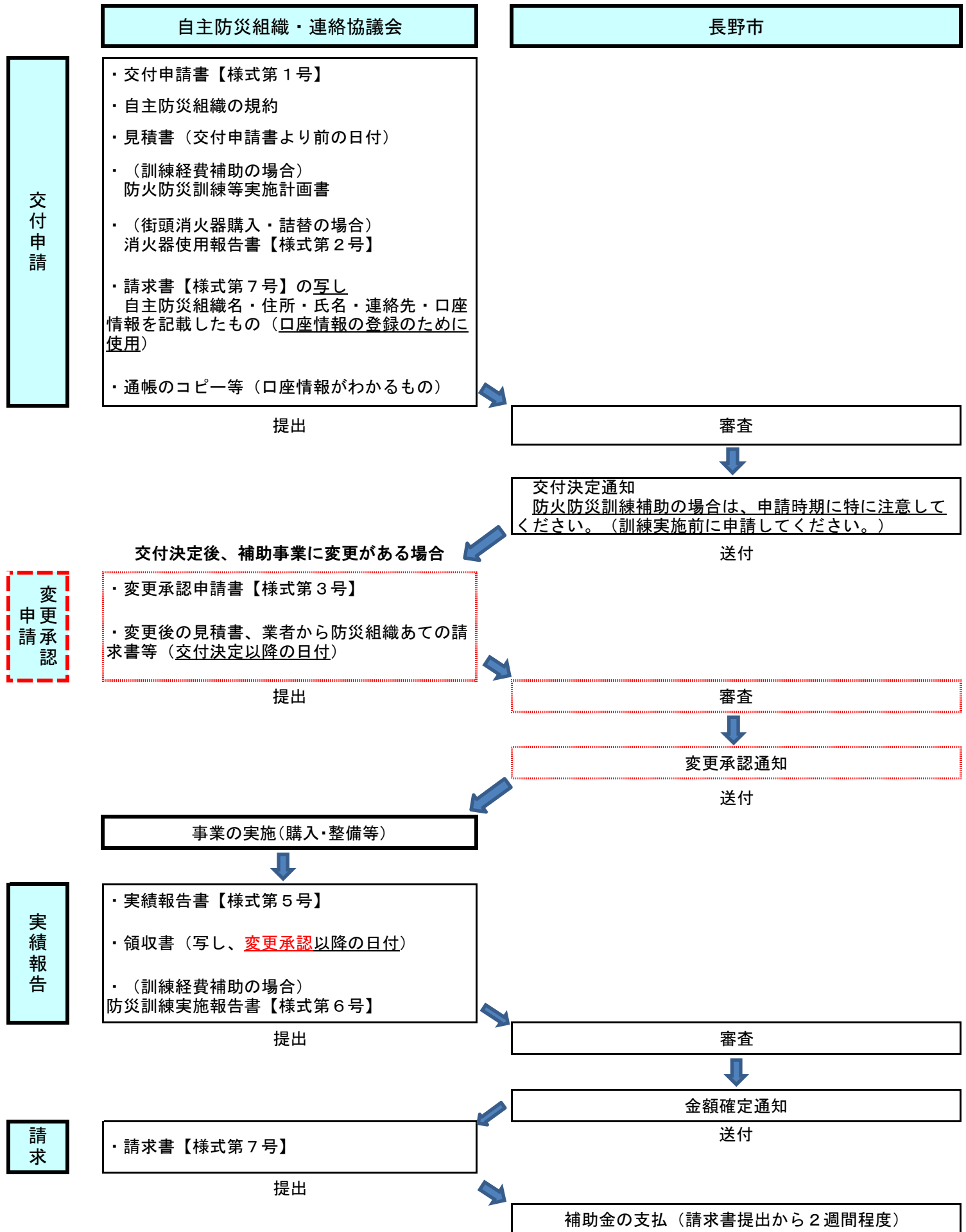
別表第 2（第 3 関係）

対 象 経 費
炊き出し訓練の材料費、炊き出し訓練用ガスの借り上げ料、地域防災マップ等防災資料の作成費用、防災講座等の開催費用、防災訓練に係る消耗品費、土のう袋、洗砂等の購入に要する経費その他市長が必要と認める経費

長野市自主防災組織強化事業補助金事業の流れ（事業変更【無し】）



長野市自主防災組織強化事業補助金事業の流れ（事業変更【有り】）



様式第1号（第5関係）

長野市自主防災組織強化事業補助金交付申請書

① 年 月 日

②（宛先）長野市長

③ { 団 体 名
代表者 住 所
役 職
氏 名
連絡先（電話）

年度において、長野市自主防災組織強化事業を下記のとおり実施したいので、補助金④ 円を交付してください。

記

1 補助事業の内容及び補助対象経費

⑤ {	補助事業の内容	補 助 対 象 経 費
	防災器材の購入	円
	街頭消火器の購入又は薬剤詰替	円
	防 災 訓 練	円

2 補助事業の完了予定年月日 年 月 日

3 関係書類

- (1) 自主防災組織又は連絡協議会等の規約
- (2) 購入又は薬剤詰替に係る見積書 ⑥
- (3) 防災訓練実施計画書（防災訓練の場合に限る。） ⑦
- (4) 火災による街頭消火器使用報告書（様式第2号） ⑧

番号	「交付申請書」記載内容等
①	消防署所への提出日
②	市長名の記載は、不要です。
③	自主防災組織名は、規約に記載の名称としてください。 申請者の役職は『区長』ではなく、自主防災組織の『 <u>会長</u> 』としてください。
④	補助対象経費を元に算定した「交付額」を記載してください。 (100 円未満切捨て、別紙計算例参照)
⑤	「補助対象経費の全額」を、該当する欄にしてください。 (別紙計算例参照)
⑥	① 可能な限り、原本を添付してください。 ② 見積書の宛名は、 <u>団体宛て（規約と同じ名称）</u> としてください。 (例：「〇〇区自主防災会 様」)
⑦	防災訓練経費補助の場合、訓練実施計画書を添付してください。
⑧	該当消火器を火災で使用したことによる消火器の購入又は薬剤詰替に要する経費の場合は、火災による消火器使用報告書を添付してください。
⑨	交付請求書（様式第 7 号）の写しを添付してください。また、通帳のコピー等の口座情報がわかる書類を併せて添付してください。振込先の確認のために使用します。

交付申請提出時の添付用としての記入例

様式第7号（第8関係）

日付は記入しないでください。

長野市自主防災組織強化事業補助金交付請求書

年 月 日

（宛先）長野市長

交付申請書と同じ

団 体 名
代表者 住 所
役 職
氏 名
連絡先（電話）

年 月 日付け長野市指令 第 号で確定のあった 年
度補助金を下記のとおり交付してください。

記入しないでください。

1 確定額

円

2 請求額

円

3 送金先

ゆうちょ 銀行以外 の金融機 関	口座名義人 (カタカナで記入)											
	銀行・金庫 信組・農協						支店 支所 出張所					
	預金種別		口座番号（右詰めで記入してください。）									
	普通・当座											
ゆうちょ 銀行	口座名義人 (カタカナで記入)											
	記号		番号（右詰めで記入してください。）									

通帳の写しを確認し、該当する金融機関の情報を記入してください。

火災等での使用に伴う消火器の購入又は
薬剤詰め替えの場合に添付してください。

様式第2号（第5関係）

火災による街頭消火器使用報告書

年 月 日

（宛先）長野市長

自主防災組織名
行政連絡区名
代表者 住 所
氏 名
連絡先（電話）

次のとおり、街頭消火器を使用しましたので報告します。

使用日時	年 月 日（ ） 時頃
使用場所	
使用消火器	街頭消火器 本

様式第3号（第6関係）

長野市自主防災組織強化事業変更承認申請書

① 年 月 日

（宛先）長野市長 ②

③ { 団 体 名
代表者 住 所
役 職
氏 名
連絡先（電話）

④ 年 月 日付け長野市指令 第 号で補助金の交付決定があった
年度長野市自主防災組織強化事業を下記のとおり変更したいので、承認してください。

記

1 変更の理由

例：LPガスの使用量が当初の見積よりも少なく、金額に差が生じたため

例：消火器の購入単価が、当初の見積より下がったため

2 変更の内容

例：補助対象経費（補助金交付申請額）の変更

【変更前】 ○○○○円（◎◎◎◎円）

【変更後】 □□□□円（◇◇◇◇円）

3 その他

※変更の根拠となる書類（金額変更の場合は、業者からの請求書や新規の見積書等）を添付してください。

番号	「変更承認申請書」記載内容等
①	消防署所への提出日
②	市長名の記載は、不要です。
③	交付申請書と同一としてください。
④	長野市から発出した交付決定通知の日付と番号を記載してください。 長野市指令29警第〇号 番号 自主防災組織名 〇〇区自主防災会 区（町）名 〇〇区 住 所 長野市〇〇 代表者 氏 名 〇〇 〇〇 様 平成29年〇月〇日 付長野市自主防災組織強化事業補助金交付申請書については、次のとおり補助金を交付する。 防火防災訓練補助金（100円未満は切り捨て、100,000円未満） 〇〇 円より 〇〇 円 補助金限度額100,000円 より 〇〇 円 平成29年〇月〇日 日付 長野市長 加藤 久雄 金 〇〇 円 但し、次の条件を守らなければならない。 1 この補助金は、申請のための経費以外に充てることができない。 2 この補助金を上記以外の目的に使用したとき、その他不正の行為が認められたときは、補助金の全額、または一部を返還させることができる。 3 事業が完了したときは、速やかに実績報告書を提出すること。 4 証憑書類は、5年間保存すること。

様式第 4 号（第 6 関係）

中止
長野市自主防災組織強化事業 承認申請書
廃止

① 年 月 日

（宛先）長野市長 ②

③ { 団 体 名
代表者 住 所
役 職
氏 名
連絡先（電話）

④ 年 月 日付け長野市指令 第 号で補助金の交付決定があつ
た 年度長野市自主防災組織強化事業を下記のとおり 中止
承認してください。 廃止

記

- 中止
1 補助事業の の理由
廃止
- 2 補助事業の遂行状況
- 3 補助事業を中止する期間及び補助事業の完了予定年月日
- 4 その他

注 該当する事項のみ記入すること。

番号	「中止・廃止承認申請書」記載内容等
①	消防署所への提出日
②	市長名の記載は、不要です。
③	交付申請書と同一としてください。
④	長野市から発出した交付決定通知の日付と番号を記載してください。 長野市指令29警第〇号 番号 自主防災組織名 〇〇区自主防災会 区（町）名 〇〇区 住 所 長野市〇〇 代表者 氏 名 〇〇 〇〇 様 平成29年〇月〇日 付け長野市自主防災組織強化事業補助金交付申請書については、次のとおり補助金を交付する。 防火防災訓練補助金（100円未満は切り捨て、100,000円未満） 平成29年〇月〇日 〇〇円よって 〇〇円 補助金限度額100,000円 よって補助金額 〇〇円 日付 長野市長 加藤 久雄 金 〇〇円 但し、次の条件を守らなければならない。 1 この補助金は、申請のための経費以外に充てることができない。 2 この補助金を上記以外の目的に使用したとき、その他不正の行為が認められたときは、補助金の全額、または一部を返還させることができる。 3 事業が完了したときは、速やかに実績報告書を提出すること。 4 証憑書類は、5年間保存すること。

長野市自主防災組織強化事業実績報告書

① 年 月 日

（宛先）長野市長 ②

③ { 団 体 名
代表者 住 所
役 職
氏 名
連絡先（電話）

④ 年 月 日付け長野市指令 第 号で補助金の交付決定のあった
年度長野市自主防災組織強化事業を下記のとおり実施しました。

記

1 補助事業の内容及び補助対象経費

⑤ {

補助事業の内容	補 助 対 象 経 費
防 災 器 材 の 購 入	円
街頭消火器の購入又は薬剤詰替	円
防 災 訓 練	円

2 補助事業の完了年月日 ⑥ 年 月 日

3 関係書類

- (1) 支払証拠書類の写し ⑦
- (2) 防災訓練実施報告書（防災訓練の場合に限る。）

番号	「実績報告書」記載内容等
①	消防署所への提出日
②	市長名の記載は、不要です。
③	交付申請書と同一としてください。
④	長野市から発出した交付決定通知の日付と番号を記載してください。 長野市指令29警第〇号 番号 自主防災組織名 〇〇区自主防災会 区（町）名 〇〇区 住 所 長野市〇〇 代表者 氏 名 〇〇 〇〇 様 平成29年〇月〇日 付け長野市自主防災組織強化事業補助金交付申請書については、次のとおり補助金を交付する。 防火防災訓練補助（100円未満切り捨て、100,000円限度） ——円よって——円 平成29年〇月〇日 補助金限度額100,000円 よって補助金額 ——円 日付 長野市長 加藤 久雄 金 ——円 但し、次の条件を守らなければならない。 1 この補助金は、申請のための経費以外に充てることができない。 2 この補助金を上記以外の目的に使用したとき、その他不正の行為が認められたときは、補助金の全額、または一部を返還させることができる。 3 事業が完了したときは、速やかに実績報告書を提出すること。 4 証憑書類は、5年間保存すること。
⑤	「補助対象経費の全額」を、該当する欄にしてください。
⑥	①（訓練実施補助の場合） 訓練実施日か領収書の<u>どちらか後の日付</u>を記載してください。 ②（上記以外の場合） 領収書の日付を記載してください。
⑦	① 写しを添付してください。 ② 領収書の日付は、交付決定通知（事業変更をした場合は、変更承認通知）（④）の日付以降としてください。 ③ 領収書の宛名は、<u>団体宛て（規約と同じ名称）</u>としてください。（例：「〇〇区自主防災会 様」） ④ 領収書の但し書きに記載があるか確認してください。

訓練実施補助の場合は添付してください。

様式第 6 号（第 7 関係）

防災訓練実施報告書

年 月 日

（宛先）長野市消防長

団 体 名
代表者 住 所
役 職
氏 名
連絡先（電話）

次のとおり防災訓練を実施しましたので報告します。

訓 練 日 時	年 月 日（ ）
訓 練 場 所	
参 加 人 員	
訓 練 概 要	
備 考	

様式第7号（第8関係）

長野市自主防災組織強化事業補助金交付請求書

① 年 月 日

(宛先) 長野市長 ②

③記載済み

団 体 名
代表者 住 所
役 職
氏 名
連絡先 (電話)

④ 年 月 日付け長野市指令 第 号で確定のあった 年
度補助金を下記のとおり交付してください。

記

⑤

1 確定額 円
2 請求額 円

3 送金先

⑥記載済み

ゆうちょ 銀行以外 の金融機 関	口座名義人 (カタカナで記入)												
	銀行・金庫 信組・農協		支店 支所 出張所										
	預金種別		口座番号 (右詰めで記入してください。)										
	普通・当座												
ゆうちょ 銀行	口座名義人 (カタカナで記入)												
	記号		番号 (右詰めで記入してください。)										

番号	「請求書」記載内容等
①	消防署所への提出日
②	市長名の記載は、不要です。
③	交付申請時に記載していただいております。
④	長野市から発出した金額確定通知の日付と番号を記載してください。 長野市指令29警第〇-1号 番号 自主防災組織名 〇〇区自主防災会 区（町）名 〇〇区 住 所 長野市〇〇 代表者 氏 名 〇〇 〇〇 様 平成29年〇月〇日 付け長野市自主防災組織強化事業実績報告書を 審査の結果、次のとおり補助金額を決定したので通知する。 防火防災訓練補助（100円未満切り捨て、100,000円限度） — 円よって — 円 平成29年〇月〇日 補助限度額100,000円 よって補助金額 — 円 日付 長野市長 加藤 久雄 金 — 円 但し、補助金の交付申請にあつては、長野市自主防災組織強化事業交付 請求書（様式第6号）を提出すること。
⑤	金額確定通知の金額を記載してください。 <u>手書きの場合は、金額の頭に「¥」マークを記載してください。</u>
⑥	交付申請時に記載していただいております。

申請書交付額の計算例

年度において、長野市自主防災組織強化事業を下記のとおり実施したいので、補助金 ④ 円を交付してください。

・
・
・

・消費税も『補助対象経費』に含まれる。
・消火器格納箱、設置費用及び既存物品の処分費用は『対象外』

⑤	補助事業の内容	補 助 対 象 経 費	
	防災器材の購入		円
	街頭消火器の購入又は薬剤詰替		円 ⇒次項「見積書（例）」参照
	防火防災訓練		円

・
・
・

交付額（④）の算定

項 目	補 助 率	端 数 切 捨	限 度 額	交 付 額（④）
防災器材の購入	⑤ ÷ 3 × 2 = (A)	(A)から100円未満を切り捨てた金額(B)	自主防災組織：10万円 連絡協議会等：30万円	限度額または(B)のいずれか低い額
消火器の購入・薬剤詰替 (火災使用)	—	⑥から100円未満を切り捨てた金額(B)	5本分	(B)ただし、5本分まで
防火防災訓練	—	⑥から100円未満を切り捨てた金額(B)	自主防災組織：5万円 連絡協議会等：10万円	限度額または(B)のいずれか低い額

見積書（例）の場合

項 目	補助対象経費（⑤）	端 数 切 捨	限 度 額	再 計 算	端 数 切 捨	交 付 額（④）
消火器の購入・薬剤詰替 (火災使用)	40,620円	40,600円	5本分 (見積もりは6本分)	5,700 × 5 = 28,500 500 × 5 = 2,500 28,500 × 0.1 = 2,850	33,850 - 50円	33,800円

見 積 書 (例)

火災等による街頭消火器の使用により、再度購入する必要がある場合の例

年 月 日

〇〇自主防災会 様

住 所

申請書に記載された組織名と同一であること
(領収書も同様)

号または名称

代 表 者 氏 名

申請書より前の日付が記載されていること

社印・代表者印が押されていること

印

長野市の入札心得、仕様書等を熟覧の上、次のとおり見積しました。

主 務 課

納入場所

納入期限 平成 年 月

消費税の記載

①内税、外税の別が明記されていること。
②記載がない場合は、「記載金額に消費税が含まれない」旨の記載があること

合 計 金 額 (①+②)

79,920

円

物品価格計	①	73,200	円	消費税額	②	6,720	円
-------	---	--------	---	------	---	-------	---

No.	品 名	規 格	単 価	数 量	単 位	金 額
1	消火器	粉末10型・蓄圧式	5,700	6		対象 34,200
2	リサイクルシール	新規購入分	500	6		対象 3,000
3	消火器格納箱		4,000	6		対象外 24,000
4	設置費		1,000	6		対象外 6,000
5	リサイクルシール	廃棄分	500	6		対象外 3,000
6	消火器・格納箱処分費	廃棄分	500	6		対象外 3,000
7						
8						

火災の使用に係る購入に限る

リサイクルシールは、『非課税』

格納箱・設置費用は、『対象外』

既存物品の処分費用は、『対象外』

この見積書の補助対象経費は、以下のとおりです。※交付額ではありません。

34,200 (消火器)
+ 3,000 (リサイクルシール)
+ 3,420 (消費税)

40,620円